

# 奈良県立医科大学附属図書館

# 闘病記文庫

## 奈良県立医科大学附属図書館に 闘病記文庫ができました

「闘病記」には、患者さんやそのご家族が病気に直面した思いや悩みが率直に綴られています。そして、病気や障害をいかに克服するか、不安、死の恐怖や生きる支えなど、当事者でしかわかりえない情報が描写されています。

図書館では、医療従事者の方々やその職を目指されている方にとって患者さんの気持ちについて学ぶ一助になればと思い闘病記文庫を開きました。



## 闘病記は疾病ごとに分類して わかりやすく並べています

<闘病記文庫の場所は図書館2階の閲覧室南側です>

図書は〈がん、小児がん、疾病、脳、障害、心臓、精神、その他〉の8つに大きく分類し、各分類のなかでは同じ疾病ごとに並べています。

	利用時間	利用内容			ご利用に際して
		閲覧	複写	借出	
<b>一般の方</b>	平日 9:00-18:00	○	○	×	2階メインデスクでご利用受付をおこなっております
<b>学内の方</b>	平日 9:00-18:00	○	○	○	2階メインデスクで利用者
	平日 18:10-22:00	○	○	×	カードを即日発行できます
	土曜・祝日 9:00-22:00	○	○	×	(平日 9:00-18:00)

開館時間: 平日 9:00~18:00(通常開館) 18:10~22:00(無人開館)

土曜日・祝日 9:00~22:00(無人開館)

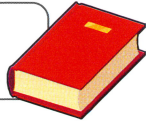
休館日: 日曜日および年末年始(12月31日~翌年1月3日)

公立大学法人 奈良県立医科大学附属図書館

〒634-8523 奈良県橿原市四条町 840 番地 TEL.0744-23-9981(2階メインデスク) / FAX.0744-23-3273

ホームページ URL <http://www.naramed-u.ac.jp/~lib/> メールアドレス [library@naramed-u.ac.jp](mailto:library@naramed-u.ac.jp)

例えばこんな図書を置いてあります…



●『余命1ヶ月の花嫁』TBS「イブニング・ファイブ」編／マガジンハウス

TBS「イブニング・ファイブ」が報道し、全国に大反響の嵐を起こした同名ドキュメンタリー番組の待望の書籍化。テレビでは伝え切れなかった、物語の詳細な背景や主人公たちの微妙な心情がリアルに描かれている。「みなさんに明日が来ることは奇跡です。それを知っているだけで日常は幸せなことだらけであふれています」(本書表紙カバーより)

●『1リットルの涙: 難病と闘い続ける少女亜也の日記』木藤亜也[著]／幻冬社

「神様、病気はどうして私を選んだの？」恐ろしい病魔が15歳の少女亜也の青春を奪う。友達との別れ、車椅子の生活、数々の苦難が襲いかかる中、日記を書き続けることだけが亜也の生きる支えだった。「たとえどんな小さく弱い力でも私は誰かの役に立ちたい」最期まで前向きに生き抜いた少女の言葉が綴られた感動のロングセラー、ついに文庫化。(本書表紙カバーより)



●『たったひとつのたからもの: 息子・秋雪との六年』加藤浩美著／文藝春秋

「人の幸せは、命の長さではないのです」今現在を楽しく元気に過ごせたら、それが一番大切に喜ぶべきことだった。これは、秋雪と共に生活して気づいたこと。今の命を精一杯。病気の人に限らず、すべての人間に言えること。(本書帯より)

●『医者が末期がん患者になってわかったこと

: ある脳外科医が脳腫瘍と闘った凄絶な日々』岩田隆信著／中経出版

書き残すことが、私の医師としての最後の務めです。将来を嘱望されたエリート脳外科医がある日突然ホープレスな崖っ淵に立たされて…。死の恐怖、激痛、闘病の苦しみ、妻の愛、幼い娘への想いを赤裸々に綴った執念の手記。続刊は本人の口述をもとに看護に付き添う妻が書き継ぐ緊迫の同時進行ドキュメント。(本書帯より)



ご自宅のパソコンからでも…



●奈良県立医科大学附属図書館ホームページ

「図書リスト: 闘病記」

インターネットで、当館ホームページから「図書リスト: 闘病記」(闘病記文庫の蔵書一覧)を見ることができます。

URL: <http://www.named-u.ac.jp/lib/>

